

契約監視委員会議事要旨

1. 日時

令和4年6月1日（水）10:00～12:00

2. 場所

独立行政法人 航空大学校 危機管理室

3. 出席委員

（委員長）辻	利則	（宮崎公立大学教授）	
	濱田	諭	（弁護士）
	清家	秀夫	（公認会計士・税理士）
	大井	道彰	（（独）航空大学校 監事）
	中尾	貴子	（（独）航空大学校 監事）

4. 議題

令和3年度契約の点検
（件名は別添のとおり）

令和3年度調達等合理化計画の取組実績及び取組に対する自己評価について

令和4年度調達等合理化計画について

5. 議事内容

主な意見質問は以下のとおり

○令和3年度契約の点検について

- ・航空気象情報提供サービスに係る仕様書の見直しについて

質問) フォローアップ表に令和4年度中に仕様別添の内容を見直す予定とあるが、見直す理由と修正箇所
の具体的内容について。

回答) 仕様書別添4. その他 1. 電話によるブリーフィング「気象予報士及び航空気象に関する専門的
な知識を有する航空機操縦士によるブリーフィングを24時間受けられる」の「航空機操縦士によ
るブリーフィング」に関する部分が一者応札となっている原因と考えられる。ヒアリングにて現行
請負業者以外にこの要件を満たす者がいないこと確認している。当該箇所の見直しを検討したが、
操縦経験のない学生にとって航空機操縦士の経験に基づいた意見は重要であり、見直しの結果仕様
書の変更は難しいという結論に至った。

- ・帯広分校除雪作業に係る入札参加事業者が少ない理由について

質問) 除雪作業については降雪地域のため、入札希望の業者が多くいるような感覚があるが参入業者が少
ない理由について。

回答) 帯広市内に除雪を請け負える事業者は他にも存在していると思われるが、当校は市内中心部から離
れているため、当校の除雪のためだけに遠方から出動することや、当校近くに拠点を設けて人員や
機材を配備することは費用が嵩み、初期投資の面からも応札する事業者が少ないのだと考えられる。
また、請負業者が帯広空港全体を除雪している業者であって、既存の施設もあり制限区域内での作
業も慣れているため、当該事業者が実施していると思われる。

○令和3年度調達等合理化計画の取組実績及び取組に対する自己評価について

- ・2. 「重点的に取り組む事項について」の自己評価結果について

意見) 今回の取組である契約予定情報の提供及び入札参入ガイドラインの作成・公表の結果、1件の一
者応札の改善ができたことだったが、これまでの取組に対する成果が出ているということで、A評価
で良いのではないかと考える。

回答) 自己評価の評価基準については、S~Dまでの5段階の評価となっていて、複数年連続した一者応
札の改善件数が1件であったため、評価をBとしている。

意見) 今回のように良い評価をつけられるような実績で評価されないと、実務担当者の意欲を削ぐこと
に繋がりがねない。評価指標については、定量的な指標だけでなく数値目標をクリアできない限り
良い評価がつけられないため、定性的な指標も含めることで評価を柔軟に変更できるよう目標設
定を検討してほしい。

○令和4年度調達等合理化計画について

- ・2. 重点的に取り組む分野 ②一者応札となった原因の把握について

意見) 入札説明書を配布したが応札のなかった事業者等へのアンケート(案)について、事業者側の
契約年数に関する希望を聞くことで、複数年契約を実施する際の契約年数の設定の参考にな
るのではないかと。

【審議結果】

令和3年度契約について、適正な事務手続きが行われていることを確認した。また、令和3年度調
達等合理化計画の取組を着実に実施したことを確認した。

令和4年度調達等合理化計画についても引き続き着実に実施して頂きたい。

令和3年度 契約の点検

(1) 3カ年連続した一者応札案件 (13件)

本校航空機保守

帯広分校航空機保守

仙台分校航空機保守

航空気象情報提供サービス

令和3年度 航空ガソリン青森空港機上渡しの購入

令和3年度 航空ガソリン新潟空港機上渡しの購入

令和3年度 航空ガソリン花巻空港機上渡しの購入

令和3年度 航空ガソリン松山空港機上渡しの購入

仙台分校G58型飛行訓練装置保守

フラスカ式SR22型飛行訓練装置保守

令和3年度 スピン訓練委託

令和4年度 航空大学校入学第二次試験身体検査

帯広分校除雪作業

(2) 新規随意契約案件 (0件)

該当案件無し